

豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

参考人招致について

7月8日（火）

10:00～11:30

■三重県漁業協同組合連合会

常務理事 ^{うえち}植地 ^{もとまさ}基方 氏

三重県漁業協同組合連合会は、全国の食卓に安全・安心な水産物を安定的に供給することを通して、日本の漁業や地域社会を守り、発展させることを使命と捉え、加工・流通や販売、品質管理、漁業者等の支援・指導など、様々な事業活動を行っています。また、こうした活動の中で、漁業者や消費者の方々と連携し、水産資源の持続的利用に向けた資源管理や、豊かな海の恵みをいつまでも利用できるように、海の環境を守る活動や、森・川・海をつなぐ運動として、県内でも上流の森林地帯への植林事業にも取り組んでいます。

当委員会では、水産業を専門とする参考人から、水産業に係る現状や課題、今後の展望等について意見を聴取します。

豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

参考人招致について

7月15日（火）

13:00～14:30

■環境省水・大気環境局

環境管理課 課長補佐 いずみ 泉 ともゆき 知行 氏

海洋環境課 海域環境管理室長 にしかわ 西川 じゅんこ 絢子 氏

環境省においては、環境基本法第41条に基づき、中央環境審議会を設置し、環境の保全に関する重要事項を調査審議しており、現在、同審議会水環境・土壌農薬部会の生活環境の保全に関する水環境小委員会において、伊勢湾における全窒素及び全燐の環境基準の水域類型の指定の見直し検討について議論されているほか、総量削減専門委員会においては、第10次水質総量削減の在り方について議論が進められています。

当委員会では、国が進めている、環境基準の水域類型の指定及び第10次水質総量削減に係る議論等について意見を聴取します。

豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

参考人招致について

7月15日（火）

15:00～16:30

■四日市大学 環境情報学部

客員教授 千葉^{ちば}賢^{さとし}氏

千葉賢氏は、専門は沿岸海洋の環境動態等で、伊勢湾における水質や生態系の問題として、栄養塩類濃度の低下等と生物資源量の低下のつながりに関する解析など、豊かな伊勢湾を取り戻すための研究や地域が主体となる環境保全等の研究に取り組まれています。

当委員会では、沿岸海洋の環境動態を専門とする参考人から、豊かで美しい海づくりに係る現状や今後の課題等について意見を聴取します。